



寄居ロータリークラブ 会報

YORII ROTARY CLUB



R.I.会長
ゴードンR.マッキナリー
第2570地区ガバナー
高丹 秀篤
第4グループガバナー補佐
原島 生慈



令和6年1月31日(水)
会場 Spark (寄居町商工会)

第2717回例会

司会 豊田 康業 (SAA)
点鐘 松本 則之会長 (12:30)
ソング 奉仕の理想

お客様 (株) シバサキ製作所

ビヤムババータル アリウナーさん
バトチュロン タランバータルさん

1. 会長の時間 寄居RC 松本 則之さん

皆さん、こんにちは。本日は優良従業員表彰受賞者のアリウナーさん、ナラさん、お忙しい中ありがとうございます。先ほど、少しお話させていただいたのですが、人柄的にすごく柴崎会長も、信頼している従業員さんなんだというのが、すごく感じられました。後ほど表彰式がありますので、またよろしくお願ひします。



今日は優良従業員表彰ということで、まだ記憶に新しいことですが1月2日に羽田空港で航空機の事故がありました。私、1月1日に羽田空港で帰ってきたばかりで、その日は家で家族全員、ちょうどテレビを見ているときに起きたので、あの映像を見たとき、この状態では、もう何人もの人が亡くなってしまうんだなということで、ものすごく心苦しい状態になったのですが、前の日は地震が起きて今年は大丈夫かなという、なんかものすごい悲しみに包まれたんですが、しばらく経ちまして、ニュース速報で乗客乗員全員無事に脱出というようなテロップが流れ、あの状況で見ていたので、最初えっという感じで、しばらく経ってから家族全員で自分の最前線のチームが優勝したようによかったです。ものすごく盛り上がりまして。事故が起きたからと言って、そのまま何の準備もなしに、あんなことはできることはなくて、常日頃から、訓練、そういったものをしてこそその成果です。全員脱出という偉業を達成できたのかなと思います。

そういった普段からの研修というか、どのようにしていたのかなという、深く感銘を受けました。またインドネシアの航空機で同じような事故が起きてしまったときは、C

Aの方がすぐに脱出ボートから乗客をおいて先に逃げてしまったとか、そういったこともあったようです。乗客が無事に誘導させるという職業人としての誇り、使命。また避難した乗客も、本当にもう煙が充満して、口をふさぎながら姿勢を低くしながらだったらしいですが、最後まで落ち着いて、人をどけるわけではなく、冷静に順番を守って、手荷物も諦めてそれで脱出できたということみたいです。

こういうのはやっぱり日本人の長い歴史での「文化」ですね。大体先人たちが子供たち、昔では寺子屋とかそういうところで、子供を集めて人にとって大切なものを学ばせたとか、そういうこともあります。日本人の中の思いやりの心、助け合いの精神これが大きく物を言ったのかなと思います。

実際、あの事故後の中国のネットでは「日本人はすごいな、もしも中国でこんなこと起きたら、我先にと出口に殺到して、大惨事になっていただろう」という感じの書き込みがかなり見受けられたそうです。こういった日本の素晴らしい文化「思いやりの心・助け合いの心」というのは世界基準で見ると当たり前ではないようですので、ぜひともロータリアンの皆様、ロータリーの良さと、あと日本文化の良さを、留学してきた奨学生とかいろいろな方、海外との付き合いのある方もいるかと思ひますので、そういった方たちに、日本の文化、心というのを伝えていただければ、世界はもっと良くなるのではないかと私は思ひます。

あと蛇足ですが、和食、これが今世界的に人気が出ているそうです。和食というのは、出汁などいろいろな複雑な旨味成分が絡み合って、多くの食事は濃い味付けではないのですが、優しい旨味を感じ取れるということ、あと体に良いということでも人気が出ているようです。海外の食事ですと、大体味付けの濃いものが多く、こういったぼんやりとした食材同士の調和で、うまみを出すという和食が世界に浸透しています。世界遺産にもなっています。こういった

日本人の考えや精神、これは大いに広めていければと思います。まして、会長の時間を終わりにします。どうもありがとうございました。

2. 幹事報告 寄居RC 松本 幸男さん

皆様、改めましてこんにちは。それでは幹事報告をします。本日は優良従業員表彰です。よろしくお願いします。



次に、2月3日、今週の土曜日ですが、第4グループ、IMがあります。場所はナチュラルファームシティ農園ホテルで、バスが出ます。13時30分、午後の1時半、北口ロータリー出発です。皆様遅れないようによろしく

お願いします。

最後に、本日1月31日は、年会費の下期の納入期日となっています。もしお忘れの方はお早めに納めていただければと思いますので、どうぞよろしくお願いします。本日の幹事報告は以上です。ありがとうございました。

3. 委員会報告

(1) 出席推進委員会 小宮俊光さん

本日赤坂委員長欠席のため、出席報告をいたします。

今、松本会長のお話を伺い、ふと思い出しました事が有ります。学生時代に私の所属していた体育會剣道部の師匠の岡村忠典先生という全日本剣道連盟の常任理事で、社会体育指導委員長。いわば全国の剣道指導者としてNo. 1の方ですが、その先生がよく言われたのが、「稽古は試合のごとく、試合は稽古のごとく、常にこれを心がけるように！！」ということでした。私の場合は特に、手紙にも書かれ今でも残っていますけれども、キャビンアテンダントが先日の事故のときに、日頃から、そういう危機ということに対してきちんとした訓練、鍛錬をしているからこそ、300数十人という方が1人も亡くならず済んだのかなというふうに思い、剣道で教えがこういう時にも通じるのだなと思ひながらお聞きしていました。

例会日	総員	欠席	出席	MU	出席率
1月31日	35	7	28	0	80.00%
1月24日の修正出席率					82.86%

(2) ニコニコボックス委員会 下条 誠さん

松本 則之さん アリウナーさん、ナラさん、本日はおめでとうございます。お二人は会社の、また地域の宝物です。今後も日本での生活を楽しんでください。

多めにいただきました

松本 幸男さん 優良従業員表彰、おめでとうございます。これからも自分の信念を持ちつつ、会社のためにがんばって下さい。本日は楽しんで行ってください。

多めにいただきました

津久井大雄さん 優良従業員表彰、シバサキ製作所ビヤムバータル アリウナー様、バトチュロン パータル様、おめでとうございます。

荻野 幸一さん 優良従業員の皆様、表彰お目出当ございます。これからも活躍してください。

佐橋 正行さん 優良従業員の皆様、おめでとうございます。ロータリーの例会を楽しんでください。

浅見 克一さん 春よ来い早く来い。ところで今日は春を思わせるあたたかい気候です。

柴崎 猛さん 本日は当社の社員が大変お世話になります。

柴崎 正さん 優良従業員表彰おめでとうございます。又、能登の人々の復興への心が折れないことを祈る日々です。

三友 俊一さん 優良従業員表彰の皆様、おめでとうございます。

加藤 祐司さん 優良従業員表彰の皆様、本日は誠に御目出度うございます。いよいよの活躍をお祈り申し上げます。

安齋治一郎さん 優良従業員表彰の皆様、おめでとうございます。

荻野 真仁さん 優良従業員表彰を受けられましたみなさん、おめでとうございます。

橋本 則彦さん 今年度優良従業員表彰の受賞者の皆様、おめでとうございます。

多めにいただきました

森田 淳一さん 優良従業員表彰の皆様、おめでとうございます。本日も宜しくお願い致します。

小鮎 哲夫さん 本日もよろしく申し上げます。

高田 徹さん 早くも花粉の症状がひどくなって来ました！本日もよろしくお願い致します。

権田 功さん 早いもので1月も終わります。一日一日を大切にしましょう。

豊田 康業さん 優良従業員表彰を受賞されました皆様おめでとうございます。本日もよろしく申し上げます。

高倉 隆綱さん 本日はよろしくお願い致します。

土師 賢一さん 優良従業員の皆様、おめでとうございます。本日も宜しくお願い致します。

津久井大雄さん 議員研修の為早退致します。

小宮 俊光さん 本日早退の為。

森田 淳一さん 前回お休みの為。

下条 誠さん 優良従業員の皆様、本日はおめでとうございます。どうぞロータリーを楽しんで行ってください。

優良従業員表彰式

司会 橋本 則彦さん

一、開式のことば	幹事 松本 幸男
二、表彰式	会長 松本 則之
三、祝辞	会長 松本 則之
四、謝辞	ピヤムババータル アリウナーさん
五、講話	佐橋 正行さん
六、閉式のことば	幹事 松本 幸男

10月31日(土) 14時
優良従業員表彰式次第

寄居ロータリークラブ 職業奉仕委員会
司会 橋本 則彦

令和六年一月三十一日

開式のことば

幹事 松本 幸男

優良従業員表彰された方々、おめでとうございます。それではこれより、優良従業員表彰式を開式します。よろしくお祈りします。



祝辞

会長 松本 則之

アリウナーさん、ナラさん、呼びやすい名前ということで、先ほどお聞きしました。本日は本当におめでとうございます。皆さんが思っている以上に、お二人をはじめ、今日ここに来られなかった方々は、会社にとっては大変助かっている、本当にかげがえのない存在であることをもっとわかっていただければと思います。お二人はモンゴルから来られたということで、モンゴルという国は、まず私が思うのは、相撲がとにかく強い、強国。本家の日本もすっかり超えてしまった国だというのがあります。聞きますと、モンゴル出身の力士の方は、小さい頃から流れの強い川の中で立って急流に向かって歩いたり、乗馬をすることで、体の軸を自然に鍛えたり、足腰を鍛えている。そんな普段からの動きがそのまま、強さに自然に現れているということのようです。

だから、我々も、普段からの生活、これをどのように楽

しんで、充実して、誠心誠意生きていくかで、人生においてできてくるものが違ってくるということです。ぜひとも笑顔で周りの人たちも楽しませて、明るく生きていくことが、まず何より大事で、自分も周りの方も十分に大切しながら、今後も活躍していただくと強くお祈りしております。

以上、祝辞を述べさせていただきます。どうもありがとうございました。

講話

佐橋 正行

皆さんこんにちは。まず今日初めに、少し話は反れますけれども、お手元に領収書がいていると思いますが、これは



財団の年次給付です。個人寄付。12月の末に5,000円寄付してあるものです。本来財団の寄付というと、大体ドル払いですが、これは個人寄付で日本のロータリー財団に、個人寄付ですので、5000円としてやっています。

日本ロータリー財団の理事長という方は、千玄室さんという方で、このロータリーの友に載っていると思うのですが、京都ロータリークラブで会員歴64年、100歳になったということで、講演した記事が載っておりますので、よかったら見てください。

最初に先週、職業奉仕委員長の橋本さんが、プリントして配ったものですが、これご覧になった方いらっしゃいますか。これで十分卓話が済むと思いますが、今日はロータリーについて少しお話ししたいと思います。お二人はロータリーという、よくわからないと思いますが、何となくわかっていただければと思います。

ロータリークラブ、これをインターネットで調べると、こういうふう書いてあります。

国際的な社会奉仕連合団体「国際ロータリー」のメンバーである単位クラブ。会員のことをロータリアンという。最初のクラブが例会場所を輪番で提供しあったことから、ロータリーという名前が付けられたということです。

このロータリーは、今から110年以上前に4人で始めて、少しずつ大きくなり、今現在に至っています。モンゴルから来られたということですが、モンゴルにも多分ロータリークラブというのはあると思います。200国以上です。クラブ数が3万7000、そして会員が、118万という組織になっています。このクラブのこの連合体を国際ロータリーと言っています。地区役員でも勘違いして国際ロータリークラブと言っているような方もいますが、正式は「国際ロータリー」です。クラブは単位のもので、その集合体が国際ロータリーということになります。

まずロータリアンに、「ロータリーとは何でしょうか。」と聞くと、ほとんどの方が親睦と奉仕と挙げると思うのですが、この親睦というのは、フェロウシップを親睦というふうに日本語訳したわけですが、フェロウシップっていうのは、友情とか友愛という意味もあります。この寄居ロータリークラブでも、会員20代から90代と幅広く、職業もいろいろです。この親睦というのは、ただ楽しいというだけではなく、友情を深めるとい意味もあり

ます。いろいろな立場の方々がいるので、先生と呼ばれる方や、会長と呼ばれる方もいると思うのですが、その友情の立場から、敬称略にしようということで、皆さん、さん付けで呼びましょうと決まっております。ですので、皆さん、さん付けでやりましょうということをお願いしたいと思います。

もう一つの奉仕ですね。奉仕というのは、サービスということが、日本語で奉仕ということになりました。よくサービスとか奉仕というと、何かを安くしたり、奉仕品でバーゲンセールのような意味合いもありますが、ロータリーで言っている奉仕というのは、最初会長の話にありましたが、この奉仕の理想というその意味が、思いやりの心と助け合いの心ということが奉仕の理想だと書いてありました。そして、この奉仕というのは、やはり人の助け合いの精神、思いやりの心を持って、助け合うということですけども、今月の能登半島の地震がありました。いろいろ物資を運んだりとか、義援金を集めるなど、そういう思いやりの気持ちで額や量が多いとか少ないとかではなく、助けたいという気持ちが奉仕ではないかと思えます。

ロータリーの標語に、超我の方針、それと、最もよく奉仕する者が最もよく報いられるという言葉は、これはロータリーの標語になっておりますけれども、このサービスというのが、超我奉仕は人道的奉仕ということ。この標語になる前が、サービスノットセルフ service not selfという言葉を使っている、これは無私の奉仕。要するに私のない奉仕という意味だったのですが、not っていうのは良くないということで above という意味で超我の奉仕と言ったようです。これは辞書で超我と調べても出てこないのですが、米山梅吉さんによりますと、サービスが第1で、自己が第2という。自己よりも先にサービスが立つということが言えれば、超我の奉仕という意味がわかってくるということです。

それと、この最もよく奉仕する者、最も多く報いられるという言葉は、職業奉仕に使われている言葉ですが、最善のサービスをすれば結果として最大の利益が得られる、そういうことを言っている言葉です。

そして、ロータリーの基本理念というのは、ロータリーの目的、四つのテスト、そして5大奉仕部門とになっています。

ロータリーの目的は、最近10年ぐらい前は、ロータリーの綱領を使っていました。それがロータリーの目的というわかりやすい言葉に直されました。

ロータリーの目的は、「意義ある事業の基礎として」と、これは幹事が第1例会に言っていることですが、ロータリーの綱領では、「有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成することにある」という、難しい言葉を使っています。

第1(綱領) 奉仕の機会として知り合いを広めること。

(目的) 知り合いを広げることによって奉仕の機会とすること。意味は同じだと思います。

第2、これは職業奉仕に言っている言葉だと思いますが

(綱領) 事業および専門職務の道徳的水準を高めること

;あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること;ロータリアン各自が、業務を通

じて社会に奉仕するために、その業務を品あらしめること。

(目的) 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会として、ロータリアン各自の職業を高潔なものとする;意味合は同じです。

第3(綱領) ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。

(目的) ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること;

第4(綱領) 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職業に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。

(目的) 奉仕の理想で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。となっています。

そして四つのテストですが、いろいろ意味があるわけですが、倒産寸前に追い込まれた会社を、ハーバートテイラーという方は、簡単な、わかりやすい、四つの言葉の意味を徹底的に叩き込んで倒産を免れたということです。そしてその後、このロータリーに譲渡された言葉です。これはロータリアンみんなが大事にしている言葉です。

- 1、「真実かどうか」これは嘘偽りがないかどうか。
- 2、「みんなに公平か」全ての取引先に対して公正かどうか。
- 3、「好意と友情を深めるか」取引で店の信用を高めると同時に、より良い人間関係を築き上げ、取引先を増やすかどうか。
- 4、「みんなのためになるかどうか」これは全ての取引先が適正な利潤を得るかどうか。四つのテストは、そういうことを意味しております。

そしてもう一つの理念、5大奉仕部門があります。まずクラブ奉仕そして職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕です。

クラブ奉仕というのは、会員同士の関係を育み、会員の増強、活気あるクラブ作りをするということがクラブ奉仕になります。職業奉仕は、倫理と高潔さを持って仕事に当たり、職業地知識やスキルを社会に役立てるといふ、ロータリーの目的の2番目にあることが職業奉仕になりますが、職業というのは英語で occupation、職業奉仕は vocational といいます。この語源の vocation は天職とか、神様から与えられた、世のためになる職業という意味があります。

それから社会奉仕ですが、地域の人々を豊かにしたり、よりよい社会作り貢献するというのが社会奉仕です。

国際奉仕は国際的なプロジェクトで、ボランティアをしたり、海外のパートナーと共同活動を通じて平和と相互理解を推進する。世界理解、親善、平和ということを行っています。

青少年奉仕は、インターアクト、ローターアクトとか青少年指導養成プログラムで、青少年交換などを通じて、青少年や若い世代の社会人がリーダーとして能力を伸ばせるよう支援す

ることが、青少年奉仕となっています。

今日は優良従業員表彰ということですが、私がロータリーに入ってもう26年過ぎますが、その当時から、寄居ロータリークラブでは、この皆様の社員を優良従業員として推薦していただいて、長いこと表彰しています。中には、そのときによって、地域社会でボランティアなどそういう個人とか団体とかの表彰もやっていました。これから職業奉仕委員長になる方は、またいろいろ考えてやってくれると思いますが、ボランティア精神でやってる方などの表彰をしてもいいのではないかと感じています。

四つのテストで、先ほど言い忘れましたが、職業奉仕で四つの反省というのがあります。それを紹介して終わりにしたいと思います。

- 1、顧客に対して最上の品質、最高のサービスを提供しているか。そして常に正直と親切を旨としているか。
- 2、従業員に対して、彼らの長所を十分認め、かつ買っているか。安全で快適な職場を確保しているか。苦情に対して公正な態度で対処しているか。自ら誠実、正直、善意の手本を示しているか。
- 3、競争者に対して、公正な態度で接しているか。
あなたは行動をもって誠実に感銘させているか。
彼らとともに事業水準の向上に努めているか。
- 4、協力者に対して、公正で友情に見せた関係を保っているか。いつも支払いを良くしているか。

職業奉仕の四つの反省というのがあったので披露してみました。

今日は、お2人来ていただいて本当にありがとうございました。これからも仕事に頑張ってください、活躍していただければと思います。本当に本日はおめでとうございました。終わりにしたいと思います。ありがとうございました。

閉式のことは 幹事 松本 幸男

先ほどの謝辞では、日本語がとてもお上手でびっくりしました。これからも会社のため、何よりも自分のためにお仕事を頑張ってください。それでは、以上をもちまして優良従業員表彰を閉式します。

松本則之 会長

まさかロータリー日本財団の理事長が100歳の方がやっているというのはすごいと思いました。感動です。京都の千さんと言うので、少し調べましたら、茶道裏千家前家本15代目の方ですね。皆さんよく調べてらっしゃいます。

最後に少しでも健康に関する知識をお伝えしようと思います。

よくテレビで朝起きたら、まず何よりコップ一杯の水を飲むのがいいと言いますが、実は、その前にうがいをした方がいいです。「うがいをしてから飲んでください。」とはテレビでは何も言わないですが、寝ている間には口の中にもすごく雑菌が増殖していますので、これ必ずやってください。うがいはイソジン等うがい薬をお金出して使うより、水うがいの方が風邪をひきにくいという実験の結果が、2022年に京都大学で出ています。なので、水うがいをすれば十分ということになります。

また、100歳過ぎまで生きた双子の姉妹の金さん銀さん、マグロが大好きで毎日のように食べていると言っていたのですが、やっぱりバランスよくいろんなものを食べる方がいいようで、週3回食べてしまいますと、マグロに含まれている水銀が基準値を超える摂取ペースになってしまうらしいです。

そして納豆ですが、やはり体に良い食べ物の代名詞です。お2人は納豆食べられますか。食べられるのですね。すごいですね。私も1日に2つは食べたのですが、納豆の中にも、イソフラボンが含まれていて、これも適量摂取には体にはいいのですが、イソフラボンを摂っても、安全な量というのがありまして、納豆2パックでギリギリぐらいになってしまうらしいです。その他、豆腐とか枝豆とか豆乳とか飲んだりしたら超えてきてしまうわけですが、でも必ず食べた方がいいので1日1パックぐらい食べましょう。あと卵かけご飯、これも体には全然悪くないんですが、私も大好きで、毎食のように食べていたのですが、白身の中の成分が髪の毛を生やす酵素を抑えてしまうらしいです。だから週1回、2回ぐらいにしておいた方が髪の毛にとっては良いようです。もちろんバランスよくいろいろなものを食べていくことです。皆さん健康でこれからもますます活躍していきましょう。以上です。ありがとうございました。

点鐘 会長 松本則之さん

国際RC第2570地区第4グループ 寄居ロータリークラブ
E-mail yorii-rc@carrot.ocn.ne.jp

2024.1.31

会長 松本 則之 会報・雑誌委員長 加藤 祐司

No. 16

幹事 松本 幸男 副委員長 浅見 克一

・例会日時 毎週(水) 12:30~13:30

・例会場 Spark(寄居町商工会)

・住所 寄居町寄居1228

・TEL 048(581)2468

・FAX 048(581)3530